



2008年3月6日

各 位

東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号
日本通信株式会社
代表取締役社長 三田 聖二
(コード番号：9424)
問合せ先 常務取締役 CFO 福田 尚久
電話 03-5767-9100 (代表)

日本通信、3G 携帯電話 MVNO サービスにおいて
ドコモにエンドエンドによる相互接続を申し入れ

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下、「ドコモ」という）との相互接続により、2007年12月から、ドコモの3G 携帯電話を利用した MVNO サービスを提供しておりますが、本日、利用者料金の多様化・低廉化、および分かりやすさ等お客様のご要望にお応えするため、当社がサービスの全体についての料金設定権をもつエンドエンドによる相互接続をドコモに申し入れましたので、お知らせいたします。

当社は、2001年、主にノート PC を基盤としたデータ通信 MVNO として、PHS によるワイヤレス・データ通信サービスを開始して以来、一社一社、また、一人一人のお客様のニーズを受け止めながら、技術面および料金面ともに顧客ニーズに合致したサービスを開発し、提供してまいりました。

2007年12月7日、ドコモとの相互接続協定の締結により、当社のサービス基盤及び事業機会は、ノート PC に加え携帯電話へと広がりました。相互接続から3ヶ月を経た今日、携帯電話を基盤としたサービスとして、i モードを通さずに携帯電話で企業内ネットワークにアクセスできる大企業／中堅企業向け「ケータイ PC 化サービス」、携帯電話で i モードメールと同等に ISP メールを送受信できる個人向け「コネクトメール」、および、当社子会社である丹後通信株式会社を通じた地域 MVNO サービス「tangomail」などを提供し、幅広い層のお客様にご利用いただいております。

当社サービスをご利用のお客様からは、例えば法人の場合、携帯電話を社内メールの送受信だけに利用するためその利用に見合った定額パケット通信料にして欲しい、社内メールとグループウェアの利用に見合った定額パケット通信料にして欲しいなど、パケット通信料についても様々なご要望をいただいております。

また、個人のお客様からは、総額でいくらになるかわかりやすいサービスが求められています。

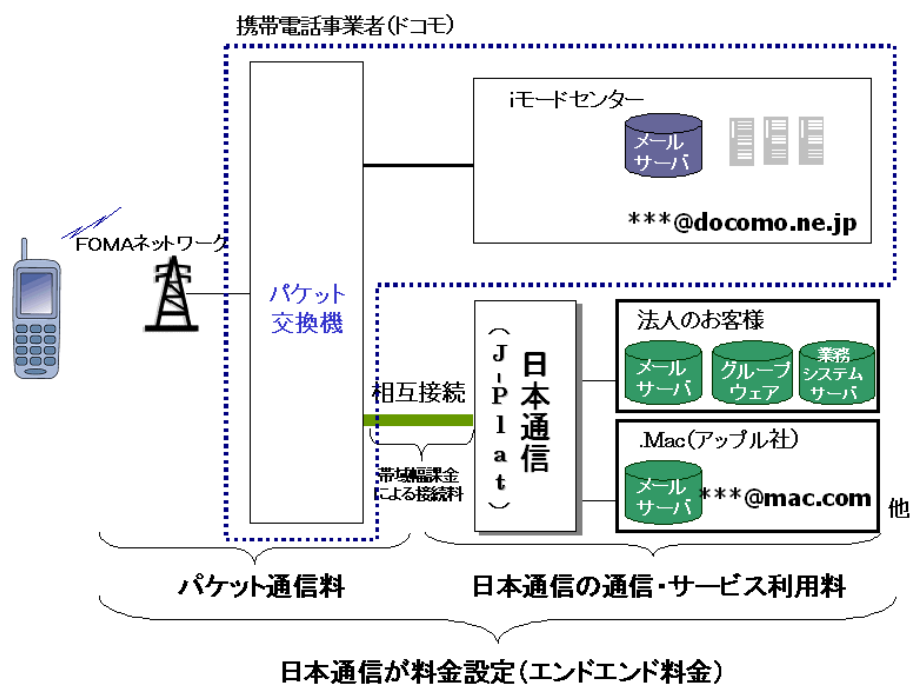
しかしながら、現在の相互接続では、当社サービスを利用する場合のパケット通信料は、別途ドコモから請求される、いわゆるぶつ切り料金となっており、以上のようなお客様のご要望にお応えすることができません。

当社では、このような理由から、今般、ドコモに対し、当社が料金設定権をもつエンドエンドによ

る相互接続を申し入れました。

サービスの全体について MVNO が料金設定権をもつ相互接続の実現は、3G 携帯電話を活用した多様な MVNO サービスの誕生をもたらすものと期待されています。

<イメージ構成図>



■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社（大証ヘラクレス市場：9424）

代表者： 三田 聖二（代表取締役社長）

資本金： 2,279 百万円（2008 年 2 月 29 日現在）

設立： 1996 年 5 月 24 日

事業内容： ●日本初の MVNO（Mobile Virtual Network Operator=仮想移動体通信事業者）
 ●「インフィニティ・ケア」をサービスコンセプトにした End to End のワイヤレス・データ通信サービスを法人向けに提供
 ●「どこでもインターネット通信電池」をコンセプトにしたワイヤレス・インターネット接続商品をコンシューマ向けに提供
 ●ユビキタス社会を実現する「通信電池」を提供、また、新しい通信サービスを各企業と共同で開発

b-mobile、InfinityCare 及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。ConnectMail 及びコネクトメールは商標登録を出願中です。文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。